

日立東大ラボ 産学協創フォーラム

Well-beingと スマートシティ

2025年2月19日(水) 13:00～17:40

東京大学本郷キャンパス 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール

<https://www.ht-lab.ducr.u-tokyo.ac.jp/2024/11/20/news063/>

EXECUTIVE SUMMARY

開催趣旨

日立東大ラボでは、スマートシティを“Society 5.0”の具体化された姿の一つと位置づけ、その将来像と実装方法について研究を進め、成果を発表してまいりました。具体的には、Society 5.0型スマートシティを「データを活用して実現する、人中心の都市・地域社会づくり」と捉え、第一期（2017～2019年度）・第二期（2020～2022年度）の研究フェーズにおいて、そのためのアーキテクチャ、実装プロセス、そして必須機能（キーファクター）を明らかにし、日・英の書籍の出版等を通じて国内外に広く公表してまいりました。

2023年度から始まった日立東大ラボの第三フェーズでは、時代と共に進化するスマートシティを、(1) 都市のデータやIT技術を活用する場、(2) 住民課題を解決し、Well-beingを向上させる仕組み、(3) サービスや生活のイノベーションを創出し、経済発展を続ける場、として再定義し、これらを実現するための持続可能な仕組みや方法論の研究を進めております。

本フォーラムでは、こうした新たなスマートシティの視点をもとに、スマートシティにおけるWell-beingのあり方、持続的なイノベーションを創出する仕組み（イノベーションクラスター）、東京を題材とした実装の方向性、といったテーマを掲げ、各分野の有識者や産学官民の関係者の知見を共有し、次世代のスマートシティの目標像とその実現に向けた議論を展開します。

PROGRAM

プログラム

1 開会挨拶 13:00

津田 敦 | 東京大学 理事・副学長

2 日立東大ラボ アーバントランスフォーメーションPJ 紹介 13:10

出口 敦 | 東京大学 執行役・副学長、新領域創成科学研究科・教授

鍛 忠司 | 日立製作所 研究開発グループ デジタルサービス研究統括本部サービスシステムイノベーションセンタ・主管研究長

3 基調講演 13:20

「場のウェルビーイングから地域社会を考える：測定と応用可能性」

内田 由紀子 | 京都大学 人と社会の未来研究院 院長・教授

4 セッション I Well-being 13:50

・日立東大ラボからの報告

唐沢 かおり | 東京大学 大学院人文社会系研究科・教授

・ディスカッション コーディネーター：唐沢 かおり | 東京大学

内田 由紀子 | 京都大学 人と社会の未来研究院 院長・教授

南雲 岳彦 | スマートシティ・インスティテュート・代表理事

佐藤 嘉則 | 日立製作所 研究開発グループ デジタルサービス研究統括本部ウェルビーイングプロジェクト・サブリーダー

休憩 10 分 14:55

5 セッション II 地方創生とイノベーションクラスター 15:05

・日立東大ラボからの報告

渡部 俊也 | 東京大学 未来ビジョン研究センター・教授

美馬 正司 | 日立コンサルティング・ディレクター

・ディスカッション コーディネーター：渡部 俊也 | 東京大学

出口 敦 | 東京大学 執行役・副学長、新領域創成科学研究科・教授

鹿野 健一 | 日立総合計画研究所 研究第三部・部長

蛸川 哲也 | 日立製作所 デジタルシステム&サービス統括本部 社会イノベーション事業統括本部・担当部長

休憩 10 分 16:10

PROGRAM

プログラム

6 セッション III スマートシティ東京 16:20

・日立東大ラボからの報告

越塚 登 | 東京大学 大学院情報学環 学際情報学府・教授

出口 敦 | 東京大学 執行役・副学長、新領域創成科学研究科・教授

鍛 忠司 | 日立製作所 研究開発グループ デジタルサービス研究統括本部サービスシステムイノベーションセンタ・主管研究長

・ディスカッション コーディネーター：出口 敦 | 東京大学

越塚 登 | 東京大学 大学院情報学環 学際情報学府・教授

鍛 忠司 | 日立製作所 研究開発グループ デジタルサービス研究統括本部サービスシステムイノベーションセンタ・主管研究長

吉村 有司 | 東京大学 先端科学技術研究センター・特任准教授

巻嶋 國雄 | 東京都 デジタルサービス局 デジタルサービス推進部・部長

7 総括 17:25

花岡 誠之 | 日立製作所 研究開発グループ デジタルサービス研究統括本部・統括本部長

8 閉会挨拶 17:35

馬島 知恵 | 日立製作所・執行役常務

閉会 17:40

PROFILE

登壇者プロフィール



津田 敦 | Tsuda Atsushi

東京大学 理事・副学長／大気海洋研究所 特任教授

1987年東京大学農学系研究科水産学専攻博士課程修了。東京大学海洋研究所助手、水産庁北海道区水産研究所室長、東京大学海洋研究所助教授を経て、2011年から大気海洋研究所教授。2015～19年度まで大気海洋研究所所長。2023年度より現職。



出口 敦 | Deguchi Atsushi

東京大学 執行役・副学長／大学院新領域創成科学研究科 教授／日立東大ラボ長

1990年東京大学大学院博士課程修了（工学博士）。東京大学助手、九州大学助教授、教授を経て、2011年より東京大学教授。東京大学にて総長特任補佐、研究科長を歴任、2024年に執行役・副学長。専門分野は都市計画学、アーバンデザイン。2015年度・2016年度日本都市計画学会石川賞など受賞多数。2020-2021年度 公益社団法人日本都市計画学会 会長。日立東大ラボの編著書として、「ソサエティ 5.0 人間中心の超スマート社会」（日本経済新聞出版社）、「ソサエティ5.0のアーキテクチャ 人中心で持続可能なスマートシティのキーファクター」（日経BP・日本経済新聞出版）がある。



鍛 忠司 | Kaji Tadashi

日立製作所 研究開発グループ デジタルサービス研究統括本部サービスシステムイノベーションセンタ・主管研究長

1996年日立製作所入社。以来、研究開発グループにて企業情報システムや分散システム、モバイルシステム、電子政府システム、社会インフラシステムに対するセキュリティリスク分析手法、電子認証基盤やサイバーセキュリティ基盤についての研究開発および国際標準化活動に従事。2018年から日立東大ラボ ハビタットイノベーションプロジェクトにてスマートシティの研究開発に参画。2019年から2022年まで世界経済フォーラム第四次産業革命日本センタ スマートシティプロジェクトのフェロー。現在、セキュリティやスマートシティの研究開発に加え、データ流通やデータスペース、デジタルトラストの研究開発にも従事。工学博士。



内田 由紀子 | Uchida Yukiko

京都大学 人と社会の未来研究院 院長・教授

京都大学教育学部卒。同大学院人間・環境学研究科修了。博士（人間・環境学）。ミシガン大学、スタンフォード大学客員研究員、2008年に京都大学こころの未来研究センター着任後、スタンフォード大学フェロー等を経て、2023年より京都大学人と社会の未来研究院院長。文化心理学研究において国際誌での学術研究発表多数。中央教育審議会委員等、社会実装にも従事。国際学術誌の編集委員や学会（APS）の理事として、国際的にも活動している。主著に『これからの幸福について：文化的幸福観のすすめ』（新曜社）。



唐沢 かおり | Karasawa Kaori

東京大学 大学院人文社会系研究科 教授

1992年カリフォルニア大学心理学部修了（Ph. D）、京都大学大学院文学研究科中退。日本福祉大学情報社会科学部、名古屋大学環境学研究科などを経て、2010年より現職。元日本グループ・ダイナミックス学会・日本社会心理学会会長。JST/RISTEX RInCAプログラム総括。専門は、社会心理学・社会的認知。対人認知、社会的判断バイアス、ステレオタイプ・偏見、科学技術に対する態度、科学技術ELSIに関する研究に取り組んでいる。



南雲 岳彦 | Nagumo Takehiko

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 代表理事

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート代表理事 兼 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社専務執行役員。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別招聘教授およびシステムデザイン・マネジメント研究科特任教授、京都大学経営管理大学院客員教授、横浜市立大学特任教授。デジタル庁田園都市 Well-Being 指標委員会委員、UN-Habitat Global QoL Initiative Assurance Panelメンバーの他、東京都、横浜市、鎌倉市、渋谷区、浜松市、会津若松市等の政策参与・アドバイザーを務める。



佐藤 嘉則 | Sato Yoshinori

日立製作所 研究開発グループ デジタルサービス研究統括本部ウェルビーイングプロジェクト・サブリダー

1994年（株）日立製作所システム開発研究所入社。データマイニング技術、プライバシー保護技術の研究に従事。2015年4月より医療機関・製薬・自治体等との顧客協創プロジェクトに関わり、2022年4月より現職。情報処理学会会員。

PROFILE

登壇者プロフィール



渡部 俊也 | Watanabe Toshiya

東京大学 未来ビジョン研究センター 教授

1984年東京工業大学無機材料工学専攻修士課程修了。民間企業を経て1994年同大学無機材料工学専攻博士課程修了(工学博士)。1998年東京大学先端科学技術研究センター客員教授、2001年から同センター教授。現在は東京大学と東京科学大学にてクロスアポイントメント制度により副学長・教授を務める。一般社団法人日本知財学会理事(会長)。政府の知的財産戦略本部構想委員会座長、経済安全保障分野におけるセキュリティ・クリアランス制度等に関する有識者会議座長などを歴任。



美馬 正司 | Mima Tadashi

日立コンサルティング株式会社 デジタル社会基盤ドメイン ディレクター

シンクタンク等を経て、2007年から日立コンサルティングに入社。情報大航海プロジェクト等、国の大規模プロジェクトのプロジェクトマネジメントを経験するとともに、プライバシー、AI倫理、ELSI等に関するコンサルティングを展開。慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任教授。



鹿野 健一 | Shikano Ken'ichi

株式会社日立総合計画研究所 研究第三部 部長

2007年一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了。同年、日立製作所に入社、日立総合計画研究所に出向。マクロ経済・産業調査などの経験を経て、新事業創生や地域創生に関わる多数のプロジェクトに従事。生成AIなどの先端テクノロジーとグローバルビジネストレンドの分析を通して、社会課題の解決を目指している。



蛸川 哲也 | Takogawa Tetsuya

日立製作所 デジタルシステム&サービス統括本部 社会イノベーション事業統括本部 担当部長

2006年入社、金融機関向け営業として担当顧客のアカウント戦略立案や拡販活動を実施。また、インターネット専業銀行との合併会社設立や業種横断の取り組みとして地銀向けソリューションの公共機関への展開を推進。2022年からの2年間は、本社秘書室でグループ全体の事業に幅広く触れ、経団連他の業界団体での活動も経験。現在は、社会イノベーション事業統括本部に所属、日立市との次世代未来都市共創プロジェクトに従事。



越塚 登 | Koshizuka Noboru

東京大学 大学院情報学環 教授

1994年、東京大学大学院 修了、博士(理学)。東京工業大学助手、東京大学助教授・准教授を経て、2009年より現職。一般社団法人データ社会推進協議会会長、一般社団法人スマートシティ社会実装コンソーシアム理事長、JEITA Green x Digitalコンソーシアム座長、気象ビジネス推進コンソーシアム会長、デジタル化横展開推進協議会共同代表、など、さまざまな領域に取組んでいる。計算機科学を軸に、近年はIoTやData Space、スマートシティなどの研究開発・社会実装に取組んでいる。



吉村 有司 | Yoshimura Yuji

東京大学 先端科学技術研究センター 特任准教授

愛知県生まれ、建築家。2001年よりスペインに渡る。ボンベウ・ファブラ大学情報通信工学部博士課程修了(Ph.D. in Computer Science)。バルセロナ都市生態学庁、カタルーニャ先進交通センター、マサチューセッツ工科大学研究員などを経て2019年より現職。ルーヴル美術館アドバイザー、バルセロナ市役所情報局アドバイザー。主なプロジェクトに、バルセロナ市グラシア地区歩行者計画、バルセロナ市バス路線変更計画、クレジットカード情報を用いた歩行者回遊分析手法の開発など、人工知能(AI)やビッグデータを用いた建築・都市計画・まちづくりの分野に従事。



巻嶋 國雄 | Makishima Kunio

東京都 デジタルサービス局 デジタルサービス推進部 部長

政策研究大学院大修了。修士(政策研究)。学習塾勤務を経て、1998年東京都庁入庁。教育、財務、総務、港湾、政策企画などの分野に従事。2021年4月からDXを樞子に都政の構造改革を進める「シン・トセイ」戦略を担当した後、2023年4月から現職。デジタルの力で東京のポテンシャルを引き出し、都民が質の高い生活を送る「スマート東京」の実現に向けて、スマートシティ戦略をはじめ、デジタルデバйдの是正、子供向けデジタル創作体験「くりらば」の展開などに取り組んでいる。

PROFILE

登壇者プロフィール



花岡 誠之 | Hanaoka Seishi

日立製作所 研究開発グループ デジタルサービス研究統括本部 統括本部長

1996年 大阪大学大学院 工学研究科 通信工学専攻 修士課程修了後、日立製作所 中央研究所 入社。次世代無線通信システムの研究開発、及び、3GPP、IEEE802等の国際標準化活動、IoTシステムの研究開発及びそのマネジメントに従事。2018～2019年、本社 戦略企画本部 経営企画室 部長、2020年より研究開発グループ デジタルテクノロジーイノベーションセンタ長、2021年より同デジタルプラットフォームイノベーションセンタ長を経て、現職。博士（工学）。



馬島 知恵 | Mashima Chie

日立製作所 執行役常務

1989年、日立製作所入社 自治体、研究機関など公共分野の営業部門に従事。お客さまとともに社会インフラを支える日立オーストラリア社長を経て、デジタルシステム&サービスセクター CMO 兼 社会イノベーション事業統括本部長。短期・中長期の双方の観点から、持続可能な成長戦略を推進。

QUESTIONNAIRE

アンケート

今後の日立東大ラボの取り組みの参考にさせていただきたく、今回のフォーラムについて終了後のアンケートにご協力ください。なお、お答えいただいた内容はすべて統計的に処理し、日立東大ラボの研究およびフォーラム運営の改善の目的以外に使用することはありません。

- ・ こちらのURL、もしくはQRコードより、ご回答ください。

<https://forms.gle/nrMkuZ6ETQVafeZE9>



INFORMATION

お知らせ

- ・ 本日の資料は、後日、日立東大ラボのHPに掲載いたします。

掲載箇所：<https://www.ht-lab.ducr.u-tokyo.ac.jp/2024/11/20/news063/>

- ・ 日立東大ラボの取り組みについてのご意見等ございましたら、下記までお寄せください。

コンタクトフォーム：<https://www.ht-lab.ducr.u-tokyo.ac.jp/contact/>